

PTA 広報 大河あか

第156号

平成30年12月14日発行
高岡市PTA連絡協議会

会長 中村 総一郎
広報委員長 野村 啓壹

事務局：高岡市教育委員会
生涯学習・文化財課内
TEL (0766) 20-1227

横田
小学校



平成30年度 優良PTA文部科学大臣表彰式

千鳥丘
小学校



地域を歩いて学ぶ「千鳥ウォーク」

木津
小学校



芸術鑑賞「バレエ」
—児童も出演—

おおきな星

もくじ

市PTA連活動紹介

P2・3

高岡市PTA連絡協議会を知る

特集 P4・5

各学校PTA紹介

シリーズ

P6・7

▶平米小学校 ▶定塚小学校 ▶高陵中学校
▶中田小学校 ▶中田中学校

すばらしい。
これからも
頑張ってください！

伏木中 藤
伏木小 倉持

芳野
中学校

今年もがんばった。
芳中おやじの会による校舎ベンキ塗り

福岡
小学校



親子で
つくりもんを
作ったよ。

下関
小学校



総合学習「下関の宝物発見」
ほうれんそういっぱい探れたよ！

川原
小学校



野外で遊ぼう！
「ツイストパン作り。楽しいな。」

市P連 活動紹介 委員会・部会の活動

第1回、第2回小・中学校部会

7月6日(金)に第1回、9月28日(金)に第2回小・中学校部会が開催されました。各学校のPTA会長の皆さん、ご参加ありがとうございました。

第1回では、PTA会長の皆さんに、学校やPTA活動の特色などのアンケートをしました。その一覧表を見てもらいながら、自慢や真似したい活動、問題点や解決策などについて、ディスカッションが繰り広げられました。

第2回は、前回の部会を踏まえた意見交換が行われました。途中で、各テーブルのメンバーを入れ替えることで、たくさんのPTA会長同士の意見交換が行われ、様々な活動が情報共有されていました。

PTAの活動や問題点は毎年同じで、他校のPTA活動についても、取り巻く環境や地域行事の違いはある、変わらないものだと思っていました。しかし、意見交換をする中で、自校に持ち帰って真似てみたい活動や取り組みを聞くことができ、さらには会長同士の親睦も図られ、たいへん有意義な部会となりました。

今後もよりお互いの意見交換ができるような会にしていきたいと思います。



安全教育研修会 ～安心があるとPTA活動はもっと楽しい～



10月4日(木)富山県PTA親子安全会主催の「平成30年度安全教育研修会」が高岡市役所8階会議室で開催され、100名余りの市内小・中・支援学校のPTA会長・役員、教職員が参加しました。「安心があるとPTA活動はもっと楽しい」をスローガンに県内の地区PTAを対象に開催されています。



はじめに、親子安全会のあゆみと事業内容の説明がありました。児童・生徒が事故や災害にあった時の見舞金(共済金)、学費の支払いが困難な児童・生徒への就学奨励金、PTA活動中の災害で会長が責任を問われた場合の損害保障給付、会員の死亡の際の香典給付、PTA活動中の小さなケガから、物を壊してしまった場合までの補償など、PTA活動に携わる者にとって有益な内容でした。

続いて日本赤十字社 富山支部事業推進課長の林信宏さんに、緊急時の救命処置と手当ての方法についてお話をいただきました。病気やけが、災害などから身を守り、けが人や急病人を正しく救助し、医師や救急隊に引き継ぐまでの救命処置・応急手当を行うための知識と技術を、スライドや自分たちの身体で確認しながら分かりやすく説明いただきました。あらためて初期段階での手当ての重要さを知るとともに、そのような場面に直面した時に行動に移せる人が少しでも周りにいることが大切であると感じました。

学校給食用野菜のほ場視察研修会

11月7日（水）、たかおか地産地消推進ネットワーク主催の「ほ場視察研修会」がありました。

高岡市の小・中学校給食では、積極的に高岡産の野菜や果物を取り入れる「地産地消」により、採れたてで「新鮮」な、季節に応じた「旬」のものを、より「安全で安心な」おいしい給食として子供たちに提供してくださっています。

今回、視察させていただいたのは、小松菜ほ場と、にんじんほ場です。両ほ場にて実際に収穫体験もさせていただきました。

研修会では、生産者の方が子供たちにおいしく食べてもらうために、有機肥料や水撒き、農薬を最小限に抑える栽培中の管理や、新鮮なまま学校に届ける出荷のし方に工夫をされていることが分かり、学校給食は生産者の方たちの「努力と愛」で支えられていると実感しました。そうして大切に育てられた野菜や果物は、栄養教諭・学校栄養職員の皆さんのが愛情を込めて、栄養バランスを考えて作る様々な料理となり、子供たちの給食として提供されています。

昨今学校給食では、教育の一環「食育」として様々な取り組みがなされています。学校給食に限らず、家庭でも何か取り組むことができないか?と思っていたところだったので、家族にはほ場視察で収穫させていただいた野菜を獲れたままの状態で見せ、どんなところでどんな風にできていたのか、どんな風に収穫したのか体験してきたことを話しながら調理しました。ちょっとした会話があつただけでしたが、「おいしい!おいしい!」と大きなにんじんや苦手だった小松菜をぺろりと食べてくれました。

つい忘れがちになってしまふ「食」への感謝。

今回、ほ場視察を通して、生産者の方たちの思いや学校給食に携わってくださっている職員の方々の思いに触れ、改めて「安全・安心でおいしい給食」が当たり前である日常に感謝する機会になりました。



各委員会
れて、役
ことがで
太田小
古府小

教育環境講演会 『子供の心を覗いてみよう』 ～心の専門家が語る よりよい親子のコミュニケーション～

11月30日（金）教育環境講演会が、高岡市役所802会議室で行われました。興味深いテーマであり130名という大変多くの参加者がありました。

講師の坂本美奈子先生は、今まで多くの子供や親と関わり、現在も、県内の小・中・高等学校でスクール・カウンセラーを務めておられます。その経験からのお話は大変興味深く、また、寸劇やグループワークもあり、とてもわかりやすく聞くことができました。

子供と接するときは「ほめる」ではなく「叱る」ではなく、子供の心が育つ言葉がけ『勇気づけ』が大切であり、その方法としては『私メッセージ』で発信していくことが重要であるということを学びました。また、『明(明るい)元(元気)素(素直な気持ち)』の言葉を取り入れるとコミュニケーションが円滑になることも教わりました。

参加者の多くの方から、「よかったです。今後の子供への関わりの参考にしたい」などの感想をいただきました。

最後になりますが、ご多忙の中ご講演いただきました坂本先生に感謝申し上げます。

また、役員の皆様、PTA会員の皆様大変多くご参加いただきましてありがとうございました。



給食・保健委員会

 坂林 彩未 さかばやし あやみ 委員長 野村小学校
 ①県PTA奥井さん、市PTA本江さんからの紹介。
 ②子供たち、保護者、そして学校への企画提案、運営。
 ③初めてのPTAで、右も左も分からぬ状態でのスタートだったこと。

④市PTAや単PTAの皆様に多くのご支援ご協力をいただきありがとうございます。楽しく、為になる事業を引き続き行っています。

 石山 由香里 いしやま ゆかり 副委員長 牧野小学校

①監事からの依頼。
 ②栄養士、調理師のご苦労、給食の有り難みを感じました。普段見れない、調理現場や企業視察などでき楽しいです。他の単PTAの情報が聞けます。
 ③家族の理解、協力。休みの調整。
 ④大変なこともありますが、やり甲斐もいっぱいです。

 立浪 淳一 たちなみ じゅんいち 副委員長 国吉中学校

①PTA会長の勧めから。
 ②保護者と子供に、給食に携わる人の思いが伝わったとき。
 ③委員会への参加。
 ④テーマをもった献立がいろいろあり、子供と給食での会話を楽しんでほしいです。

教育環境委員会

 馬場 弘枝 ばば ひろえ 委員長 高岡西部中学校

①自校のPTA会長に声を掛けいただきました。
 ②より良いイベントを作り上げようと意見を出し合って取り組んでいるとき。
 ③単年度の組織なので、企画立案に向けての取り組みが遅れる傾向がある。2学期は単PTA行事と重なってしまうので、夏休み前にイベントを実施できるよう早めに取り組めたらいいと思う。
 ④多くの方と知り合い情報交換できます！皆さんにも参加していただきたいです！

 山田 七恵 やまだ ななえ 副委員長 南条小学校

①市PTAの方に声を掛けていただいたので。
 ②子供たちを取り巻く環境について意見を出し合い、できることを考え、深めていたいたとき。
 ③副委員長はそれほど大変さを感じませんが、委員長は理事会の出席や委員会の調整などがあり大変だと思います。
 ④熱心な方々と意見交換をしたり、他校の取り組みを教えていただたりするので参考になります。たくさんの方に参加していただけたらいいな、と思います。

 林 静 はやし しづか 委員 牧野小学校

①会長から頼まれた。
 ②いろいろ人の意見を聞き、話し合っているとき。
 ③家庭との両立。

家庭教育委員会

 浜野 佳子 はまの けいこ 委員長 定塚小学校
 ①単PTAのクラス委員をしており執行部会に出席したこともあり出向を頼まれました。
 ②単PTAの枠を超えて活動しているとき。

③いろいろな意見があり集約が難しい。
 ④単PTAとは違う角度から考えることができます。勉強になることも多く、たくさんの方に参加していただきたいと思います。

 桐 靖幸 きり やすゆき 副委員長 川原小学校

①次年度PTA役員を決める打ち合わせで参加することになりました。
 ②委員会で活動内容を議論し、活動を進めるときです。
 ③仕事との調整が必要になるときは少し大変だと感じます。
 ④他の単PTAの方と交流することで参考になることが多く得られます。機会がありましたら、ぜひ、ご参加ください。

 長井 繁典 ながい しげのり 委員 戸山西部小学校

①単PTA執行部からの選出。
 ②子供の教育に携わることができ、家庭教育の原点を改めて自覚し直したとき。
 ③いろいろな意見を集約し活動に反映させること。会合は基本夜なので仕事とのバランス。
 ④仕事が終わった後に子供の教育を考え話し合っている団体です。

広報委員会

 野村 啓吾 のむら けいいち 委員長 南条小学校

①見えない圧力？と見える圧力によって入りました(笑)
 ②自分のイメージを形にする広報委員に感謝です。
 一緒に作りあげる事にやりがいを感じます。
 ③委員会開催回数が少々多いことです。
 ④市PTAの組織内容を紐解き、今後、委員等を受けられる方の参考になるよう取り組んでいきます。

 岡島 功 おかじま いさお 副委員長 志賀野中学校

①単PTA広報3年目があたるのが通例なので。
 ②広報誌発行までの節目節目。
 ③会合が多い。意見が収束しないとき。委員長、副会長との打合わせが深夜に及ぶとき。
 ④読み手を意識してみんな頑張って作っているので、ちゃんと読んで頂けると嬉しいです。

 新保 将士 しんぼ まさし 委員 木津小学校

①単PTA広報部長は、市PTA広報部に奉公する決まりのため。
 ②初めての市PTA参加なので、今から感じていきたいです。
 ③仕事の終わりからの委員会活動が大変だと思います。
 ④ぜひ、広報誌を読んでください！

「市PTA（高岡市PTA連絡協議会）の活動は特別な人がするもの、おそれとはできない。市PTAには、とっつきにくいイメージがある」と言われることがあります。けっして、そんなことはありません。

市PTA活動をしているのは、ごく普通の高岡市民。皆さんと同じく、四苦八苦しながら仕事、子育て、趣味etc...に邁進する、ありふれた人たちです。

特集「高岡市PTA連絡協議会を知る」第2回目は、誤ったイメージを払拭し身近に感じていただくために、役員・委員の生の声を紹介します。

もしかしたら、皆さんのお隣にいる人もいるかもしれません。

そんな人たちの声を聴いて、少しでも市PTAを身近に感じてもらえば幸甚の至りです。

※紙面の都合上、一部の役員・委員のみ紹介します。

特集**高岡市PTA連絡協議会を知る****市PTAの顔ぶれ／身近な人たち**

 杉本 一 すぎもと はじめ 委員長 五位中学校

①市PTA会長様から単PTA会長様へのオファー？一本釣りだと思います。

②市PTA執行部や各単PTA会長と交わることが役得です。ほどよいプレッシャーを感じながら、責任ある方々と活動ができる点にやりがいを感じます。

③理事会や総会、市教委への要望書、小中学校部会のお手伝い等、責任ある方々と絡む事業を担当し、様々なところで責任を感じます。

④一歩踏み出す勇気で市PTAへ出向し、たくさんの仲間と出会い、多くの気付きをいただいている。自分の成長が子供の成長に繋がるという思いで頑張ります。

 山田 洋三 やまだ ひろみ 副委員長 伏木小学校

①役回り。
 ②児童・教職員の人たちが、より良い環境になること。
 ③単PTA活動と二つ同時に重なったとき。
 ④活動に興味を持ってもらえば良い。



各学級のPTA
の特色が分かりやすい
ように編集しました。

| | |
|-----|----|
| 平糸小 | 折畳 |
| 定塚小 | 京玄 |
| 高陵中 | 宮川 |
| 中田小 | 山本 |
| 中田中 | 廣瀬 |



中田小学校PTA

PTA会長 滝口 浩史

親子で巡る！地元再発見のウォーク

中田小学校のユニークな行事として、親子芸能鑑賞、手づくり作品教室、中田ヒストリックウォークがあります。中田ヒストリックウォークは、毎年秋に開催される地元行事「中田の文化祭」の一つとして組み込まれており、PTAで企画・運営、実施をしています。

このPTA行事は、親子で中田小学校区内の史跡を巡り、地元の歴史や郷土の良さを再発見してもらうものです。今年は11月4日（日）に開催し、親子80名で5kmのコースを歩きながら、中田中学校のピオトープ、中田出身の作家・三島霜川の生誕の地や常国遺跡などを巡りました。地元の良さを親子で再発見でき、興味や愛着をもってもらえる素晴らしい行事であり、これからも継続していきたいと思います。



中田中学校PTA

PTA会長 宮崎 実

引き継がれる協力のPTA

中田中学校は、高岡市南部に位置し、庄川や和田川の地下水などの豊かな自然環境に恵まれる地域にあります。昨年、創立70周年を迎え、PTA活動も同じく70年になりました。

PTA活動では、年3回の資源回収、防犯パトロール、サマークリーンデーの清掃奉仕活動、学校祭のバザーや家庭教育学習（陶芸教室）を行っています。年間の活動でPTAの力が最も發揮されるのが学校祭のバザーで、会員の約2/3が協力しています。学校では後輩が先輩からいろいろなことを学んで伝統が引き継がれていくように、PTAの活動も毎年引き継がれています。

これからも生徒・先生・保護者・地域の方が一体となって、歴史と伝統のある中田中学校の発展の為に、PTA活動に取り組んでいきたいと思います。





平米小学校PTA

PTA会長 松本 光司

自然で育む親子の絆

平米小学校では、PTAが主催する「親子キャンプ」が、夏休みの恒例行事になっています。今年は猛暑の中、大自然に抱かれた五箇山の「世界遺産 菅沼集落」が舞台となりました。

合掌造りの集落で、随所に込められた生活の知恵と協力して生きることで得られる力強さを学び、薪で火を焚いてすすぐれで真っ黒になりながら夕食づくりを体験しました。つかみ取りした岩魚を自分たちの手で調理して命をいただく事の意味を学ぶなど、街の中では得られない多くの貴重な体験をしました。

親子キャンプは、僅かな時間で見違えるほど逞しい成長を遂げる子供の姿に驚きながらも、子供を信頼して見守る事で親子の絆を深める大切なひと時になっています。

学校、保護者、地域の方の協力を得て実現するこの貴重な体験の場を、今後も大切に受け継いで行きたいと思います。



定塚小学校PTA

PTA会長 伊藤 宗寛



「オレンジの力！」

定塚小学校PTAは、学校と地域そして保護者が連携を取りながら活動を行なっています。地域の方々の協力で成り立っている「オレンジパトロール隊」は、登下校の際に子供たちの安全を見守っています。毎年12月の創校記念日に行われる「オレンジパトロール隊感謝の集い」は、そのパトロール隊の方へ子供や保護者から日頃の感謝の気持ちを伝え、一緒に給食を食べながら交流を深める恒例の行事です。

定塚小学校の校章は、伝説の鳥、鳳凰です。その形は定塚という文字から成り立っています。子供たちが鳳凰のように、定塚の名を胸に刻み未来へ大きく飛び立つことを願いながらPTA活動を行っています。



高陵中学校PTA

PTA会長 荒井 公浩

未来に向かって咲く大輪の花

平成9年に創立50周年の記念として『高陵ばら園』をつくりました。

高陵中学校のPTAは、地域のボランティアの方の指導のもと5月から11月まで月1回、そのばら園の手入れをしています。今年の5月には先生、生徒と一緒に赤いばらの植樹も行いました。

お互い協力し合いながら地道な努力を重ねて綺麗なばらを咲かせ続けていることから、高陵中学校では運動会や合唱コンクールの最優秀賞を『白ばら賞』として表彰しています。

未来に向かって大輪の花が咲くよう、生徒、先生、保護者、地域の人々が一緒になって今後もPTA活動をしていきたいと思います。



東海北陸ブロック P T A 研究大会 愛知大会



平成30年10月19日(金)・20日(土)

ヘップトークとは？…試合開始前に監督
コーチ等が選手に発する前向きな一押しの言葉

「ヘップトーク」が、家庭や教育の現場についていかに重要なか熱く語っていただきました。

2020年日P全国大会富山大会に向けて特別第2分科会を担当する私たちとしては、どのような設営、企画、おもてなしをしていくのか、これまでとは違った視点で、大会を眺める良い機会になったと思います。

今年度は東海北陸ブロック研究大会愛知大会に高岡市P連20名で参加してきました。

- ・第6分科会（地域連携B）に射水市立塙原小学校PTAが発表。『地域の笑顔が子供を育てる』テーマで「農業体験学習サポート」「地域の親睦を深める夏祭り」などを報告
 - ・オープニング演奏
「岡崎ジュニアシンフォニックバンド」
 - ・開会式、表彰式
 - ・記念講演「子供の夢を支える『魔法の言葉』」
-日本ヘップトーク普及協会代表理事

岩崎由純氏一

短い言葉で精いっぱいの力を十分に引き出す言葉

Digitized by srujanika@gmail.com

商討會PPT之議論與討論之問題記錄，第2回商討會PPT之議論之二

富山県PTA連合会創立70周年記念 第6回富山県PTA会員大会
『ALL TOYAMA PTA!～今こそ集い、共に学び、切り開こう～』

2020年の日本PTA全国研究大会富山大会を2年後に控え、県PTA連合会が創立70周年事業と合わせて開催した第6回富山県PTA会員大会に、高岡市PTAからは270人が参加しました。大会メインテーマは『TOGETHER～つながり“WA”を広げるために～』で、記念フォーラム、研究指定PTA発表、基調講演の3部構成で開催され、約1200人の県内PTA会員が会場の富山県民会館に集結しました。

フォーラムでは、日本PTA全国協議会副会長の北川和也様と長崎県PTA連合会顧問の松崎真二様をゲストパネリストに迎え、「Let's think about PTA！子どもたちの輝く未来のために」をテーマに、PTAの歴史からいじめの問題、PTA組織のあり方について、あ二人の経験から大変参考になるお話を聞くことができました。PTAは子供たちのためだけではなく、会員同士の繋がりや成人教育の学びの場であることを改めて知ることができました。

発表では、氷見市立速川小学校育友会と入善町立入善西中学校P.T.Aの方々が、小規模校の実情・課題や、生徒数の減少・地域の高齢化問題への対応についての報告をされました。いずれの学校も、児童・生徒、保護者へのアンケート結果を元に、活動の見直しや満足度向上を目指し、みんなで何度も話し合い、進化・発展させ、充実した行事の見直しをされました。

基調講演では、あのビリギャルのママ橋口ころ様が、「親も子も幸せになる子育て」の3つのポイントとして、「①子供を信じる」、「②Be in gで褒める」、「③怒らない」を挙げられました。子供の善意を信じると伸びる、子育てが楽で愉しくなるという、ご自身の経験をお話いただき、ワクワクすることを子供たちが見つけた時に爆発的な能力を発揮できるようにするには、我々保護者の子供たちへの日々の接し方が重要であると感じました。

時代の変化・価値の多様性により、PTAに求められる課題も日々変化しています。本大会に参加して、PTAの目的をしっかりと捉え、その必要性をPTA活動を通して認識し、成長していくことを願っています。

また、夜には恒例の大懇親会「富山ナイト」がホテルグランテラス富山で開催され、262名の同志と親睦を図ることができました。2020年の全国研究大会富山大会では県内のPTAパワーの結集が必要です。たくさんの人脈交流と同志の目指す方向が再認識でき、大変有意義な1日となりました。



庄報たかおか第156号編集スタッフ

| | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 副委員長 | 森・ペレ | 市P関連 | 市P関連 | 特集 | 单P紹介 |
| 岡島 | 林 | 高嶋 | 高嶋 | 小栗 | 倉持 |
| 野村 | 真美 | 抄職 | 抄職 | 浩嗣 | 裕美 |
| 啓吉 | (伏木中) | (古府小) | (伏木小) | (太田小) | (伏木小) |
| (南条小) | | | | | |
| 山村 | 長岡 | 由洋 | 武文 | 新保 | 松本 |
| 山本 | 折橋 | (博芳小) | (南星中) | 祐紀 | 松本 |
| 廣瀬 | 祐紀 | | | 祐紀 | 松本 |
| 宗玄 | 宮川 | | | 新保 | 松本 |
| 山村 | 惠美 | | | 新保 | 松本 |
| 祐次 | 景子 | | | 新保 | 松本 |
| 浩教 | (定塚小) | | | 新保 | 松本 |
| (国吉小) | (中田中) | | | 新保 | 松本 |
| | (中田中) | | | 新保 | 松本 |

編集後記

今年もあつという間に年末を迎えました。皆さんはどうな一年だったでしょうか。

今年度は「市P連を知る」という共通テーマで、今号は各委員の方の紹介や活動内容等を載せています。

P.T.A活動は親と子の繋がりを深めるすばらしい活動だと思います。この活動が、子供たちの自信と希望笑顔につながることで、子供たちがより一層成長できると期待しています。

委員長はじめ、高岡市P.T.A連絡協議会の皆さま、編集にご協力いただきました各学校P.T.A、広報委員の皆さんに感謝申し上げます。